

今日もたべた？本ごはん

めざせ目標冊数！

とうごうしょうがっこう 東郷小学校
としょかん 図書館だより
へいせい ねんど 平成26年度
がつごう 1月号



寒風がふきすさぶころ

2015年

あけましておめでとうございます！平成27年（2015年）の年が明けました。

今年は未年ですが、みなさんは何年生まれですか？もともと「子・丑・寅・卯・

辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥」の十二支は、12年で天を一周する木星の位

置をあらわす数なんだそうです。それを中国の殷の時代に王充という人が、わか

りやすく動物にかえたのが始まりといわれています。

3学期はあっという間です。今年もみなさんのすてきな本との出会いをお手伝い

させていただきますので、どうぞよろしくお願ひします。

おしらせ



冬休みに借りた本は **1月9日(金)までに** 返しましょう。

3学期の本の貸し出しは **1月14日(水)から** です。

01月の図書室お休みの日：**毎週火曜日と26日**

※22日は出張のため、午前中のみです(昼休みはあいていません)。

★今月のスペシャルデーは23日！4さつ借りられます☆

★今月の移動図書は1/20(火)です★

今年も
よろしく
お願ひ
します



1月の詩

うた

はる…なつ…あき…の
おもいでが
おちばになって
きれいなてがみのように
いちまい ひらり
もういちまい ひらり
(そだててくれて ありがとう)と
だいちに とどけられます
そしてふゆ
ちきゅうは
かさなりあった おちばの
おもいでをつまんだてがみをよみ
あたたかいセーターのようにきこんで
ふかふかとねむります

くどうなおこ
工藤直子

『はらうた』より

おちばのてがみ

おちばせいいち



きょうは、
なんの日？

1月17日

はんしんあわじだいしんさい 阪神淡路大震災 (防災とボランティアの日)

1995年1月17日、午前5時46分に神戸や淡路島など兵庫県南部をマグニチュード7.3の地震が襲い、6434人が亡くなりました。そして、全国から延べ約130万人のボランティアが集まり、被災者の支援活動を行いました。

内閣府は15日～21日までを「防災とボランティア週間」とし、災害時におけるボランティア活動や自主的な防災活動についての認識を深めるとともに、災害への備えの充実を図るよう呼びかけています。



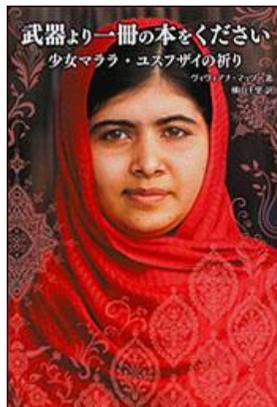
1月 今月のいいね!

ノーベル賞 & ひつじの本



2014年12月、ノーベル賞授賞式が行われました。
 ノーベル物理学賞は、青色LEDを開発した、赤崎勇さん、天野浩さん、
 中村修二さんの、日本人3人が受賞しました。
 そして、ノーベル平和賞では、パキスタンのマララ・ユスフザイさんと、
 インドのカイラシュ・サティヤルティさんがメダルを受け取りました。

ノーベル賞に関する本を3冊紹介



『武器より一冊の本をください』
 ヴィヴィアナ・マツツア 著/横山千里 訳/金の星社

わたしが勉強したいという思いを、銃で撃つことはできない。
 2012年10月9日。15歳の少女が通学途中で銃撃にあった。
 少女の名は、マララ・ユスフザイ。ただただ、勉強がしたいと願う少女
 だった。奇跡的に生き抜くことができた一人の少女が、今、全世界に訴
 える。「すべての人に平和と教育を。教育こそただ一つの解決策」。

『キュリー夫人』
 伊東信文/ポプラ社



夫とともに研究に励み、ラジウムを発見したキュリー夫人は、女性
 で初めてノーベル賞を受賞。2度のノーベル賞に輝いたキュリー
 夫人は、いつも人々の幸せを願って研究を続けた科学者でした。

『ノーベル賞の大常識』
 戎崎俊一 監修/ポプラ社



「ノーベル賞の賞金っていくら？」という素朴な疑問から、受賞者
 の生い立ちやエピソードをまじえて紹介した、楽しい学習読み物。知
 っていると得するノーベル賞のひみつを徹底攻略!



『のろのろひつじとせかせかひつじ』
 蜂飼耳 作/ミヤハラヨウコ 絵/理論社



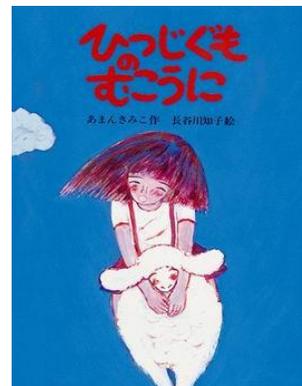
みはらしのよい丘に、となりどうしてくらしている、の
 ろのろひつじとせかせかひつじ。いっしょに遊んだり、お
 しゃべりしたり、とおくへ出かけたりします。そんなある日
 ……。ともだちといると、自分のことが見えてくる☆

『しりたがりのこひつじ』
 エリック・カール 絵/サンドガード 文/偕成社



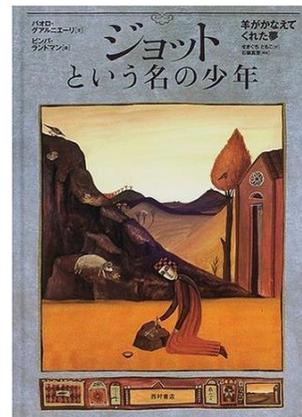
いつも母親といっしょのこひつじは、自由に舞い飛ぶ蝶
 がふしぎでなりません。ユーモラスな会話と色鮮やかな絵
 で描かれた絵本☆

『ひつじぐものむこうに』
 あまんきみこ 作/長谷川知子 絵/文研出版



雲のむこうへ行ったことがある？そこには“くもひつじ”
 たちがいっぱいいて、雲のかくれんぼをしているよ。
 ファンタジックな絵本☆

『ジョットという名の少年』
 パオ・グアルニエリ 文/ビバ・ラドマツ 絵/西村書店



今から700年くらい前に活躍し、「ルネサンス」の出
 発点にたとえ考えられるイタリアの画家・ジョット。天才
 ジョットの少年時代の物語「羊の伝説」を描くアートな
 絵本☆

